

ひが なつみ

活動報告

VOL.7

発行元：自由民主党沖縄県参議院比例区第四十一支部

10月19日(水) 参議院 予算委員会で質疑

骨太の方針にも記載された国民皆歯科健診、歯科材料高騰による財政支援、口腔内の重要性、障がい児への歯科治療体制について質問しました。岸田総理、加藤厚生労働大臣からそれぞれ前向きな心強い言葉をいただきました。（動画はホームページ、Twitterからもご覧いただけます）



※議事録より一部抜粋

Q：歯科の重要性を説き、企業、妊婦、細かい節目検診、また文科省と連携をし大学歯科健診等の検討、国民皆歯科健診への取り組みについて

【加藤厚生労働大臣】

A：来年度に向けて、主に働く世代を対象とした効果的な歯科健診等の実施方法等の検討、自治体に対する妊産婦も含めた地域住民への歯科健診の実施に対する支援などを行うための経費を概算要求として実施。国民皆歯科健診については、今後の予算の予算編成過程も含めて、必要な検討を行っていく。

Q：公定価格により診療報酬の点数が決められているため、小規模歯科医療機関は物価高騰に対応する術がない。地方創生臨時交付金を含めたさらなる財政的支援を行うべきではないか。

【加藤厚生労働大臣】

A：臨時交付金に加えて、先般創設された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」の医療機関における活用を各自治体に取り組みをお願いしている。引き続き、物価高騰の影響を注視しながら必要な対策を講じていく。

Q：総理の口腔保健への意気込みをお聞かせください。

【岸田総理大臣】

A：コロナ禍で国民の健康、安心、安全を守るためにご努力されている歯科医師、歯科医療関係者の皆様方のご努力に心から敬意と感謝を申し上げます。政府としては生涯を通じた歯科健診の実現に向けた具体的な検討を進め、今後とも歯科口腔保健に関する施策を積極的に推進していく。

10月1日(土) 宮崎歯科福祉センター視察

宮崎歯科福祉センターへ視察に行ってきました。
近隣に歯科大学がない地域医療の大変さを
伺い意見交換をさせていただきました。
障がいを持つ子どもたちへ全身麻酔で
治療を行うための環境整備にもっと力を
入れなくてはならないとつくづく思いました。



10月1日(土) 宮崎県デンタルミーティング



連盟の必要性と実際の活動状況を話し、さらなる
ご協力をお願いしました。

10月15日(土) 東海信越地区歯科医師界役員・同国保健組合役員・同連盟役員合同連絡協議会

新型コロナウイルスの影響により令和元年以来、3年ぶりの
実開催ということもあり、たくさんの先生方と意見交換
しました。歯科界の抱える問題、特にコロナで受けたダメ
ージが戻らないうちの物価高騰、材料費の値上げは現場の
先生方にとっては大打撃となります。またマイナンバーカ
ードと健康保険証の一本化を受けてのネットワークの環境
等、高齢者の歯科医師にとっては非常にハードルが
高く、閉院を考えている先生もいるという意見も
あり、歯科医院のない地域が出てくる可能性も
あるとのことでした。今後、政府には丁寧な対応を
求めています。



ひが なつみ事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 1221 号室
TEL: 03-6550-1221 FAX: 03-6551-1221



<https://higanatsumi.com/>



@natsumikan1003

